

「知って、肝炎2015-肝炎検査に行ってみよう！スペシャルサポーター一斉検査」に、肝炎対策国民運動特別参与・杉良太郎さん、肝炎対策特別大使・伍代夏子さん、肝炎対策広報大使・徳光和夫さんらと参加する永岡厚生労働副大臣



平成27年7月23日

「国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター（千葉県市川市）」

「知って、肝炎」2015で挨拶する永岡厚生労働副大臣

「日本肝炎デー」である7月28日を前に、「知って、肝炎」2015-肝炎検査に行ってみよう！-スペシャルサポーター一斉検査-を行いました。当日は、永岡厚生労働副大臣をはじめ、肝炎対策国民運動特別参与の杉良太郎さん(歌手・俳優)、肝炎対策特別大使の伍代夏子さん(歌手)、肝炎対策広報大使の徳光和夫さん(フリーアナウンサー)をはじめ、各界でご活躍されているたくさんのスペシャルサポーターが参加しました。このイベントは、「肝炎総合対策推進国民運動事業「知って、肝炎」プロジェクト活動※の一環として行われたものです。

冒頭の挨拶の中で田村大臣は、「厚生労働副大臣として国民の健康と安全を守ることが重要な使命と認識しており、特にウイルス性肝炎は、国内で最大級の感染症で克服しなければならない大きな課題で

す。

最近は効果のある治療法が見つかり、めざましく治療が進歩したと考えています。本日のイベントの開催にあたりましては、杉良太郎特別参与に格別の尽力をいただき、大変感謝しております。また、スペシャルサポーターの皆様にはお忙しい中、地方自治体への表敬訪問を通じまして肝炎対策について強い後押しをいただいております。本日のイベントを契機に、より一層の肝炎対策を推進して参りますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます」との話がありました。

特別参与の杉良太郎さんからは、「大事なことは、自分の命は自分で守ろうということを、一人一人がその気持ちになっていただければ、この対策が成功する大きな鍵になると思います。私たちも精一杯の広報活動を続けて参ります」と力強く伝えられました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられましたら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。

(健康局 疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)







スペシャルサポーターによる肝炎検査の様様

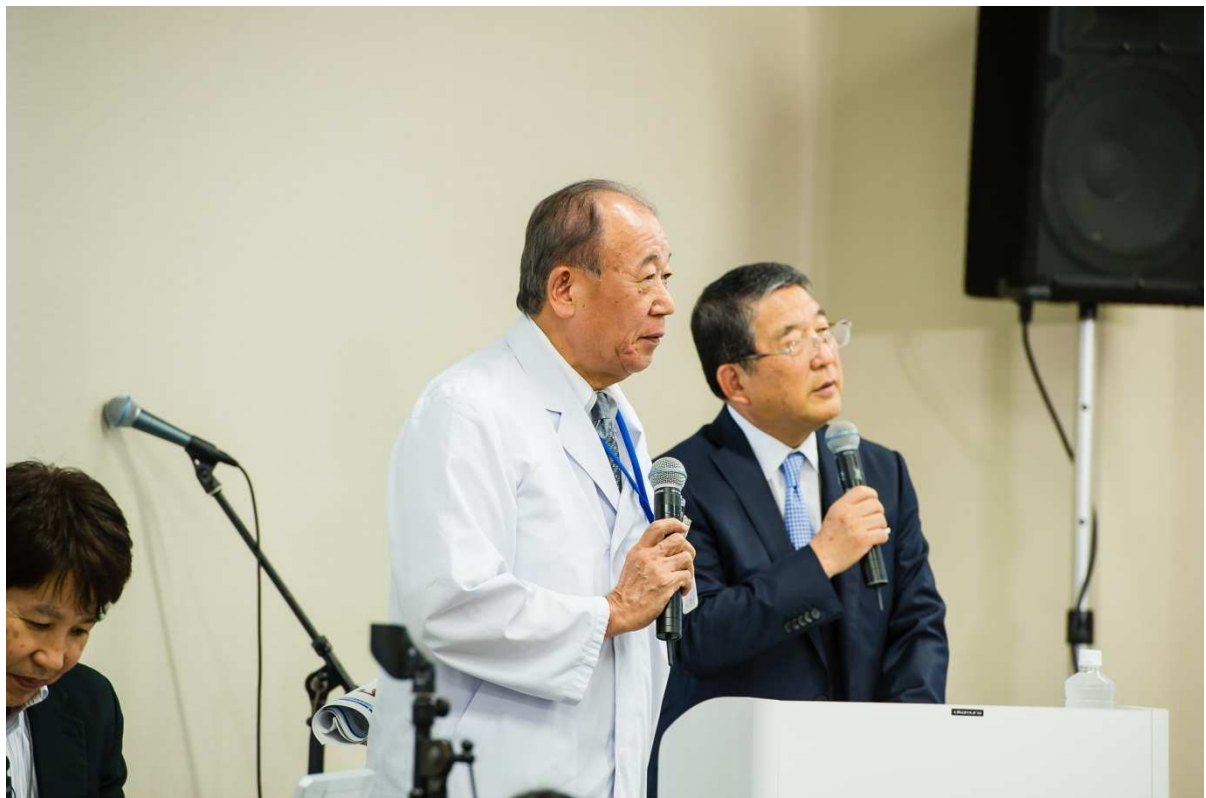


エコー検査と肝臓の硬さを簡単に計測できるフィブrosキャン





会場の様子



溝上雅史肝炎・免疫研究センター長による特別授業